虹の架橋は足利屋・さくらもーるアスクが毎月１日発行する地域新聞です

虹の架橋

第３３８号
令和５年10月１日発行
企画・編集　松﨑　靖
発行　㈱足利屋洋品店
みどり市大間々町4-1380（〒376-0101）
TEL 0277-73-1212
Fax 0277-70-1066

今月の題字
宍倉淳一さん
（みどり市大間々町）

今年から、みどり市地域おこし協力隊として活躍する宍倉さんは、郷土を美しくする会、三方良しの会、富弘美術館を囲む会などにも積極的に参加している頼もしい仲間です。

ながめ余興場でオペラ
童謡ふるさと館で落語と対談
パルでカルテット・エスペラント

「童謡の父」と讃えられ、「うさぎとかめ」「花咲爺」「金太郎」の作詞家として知られる石原和三郎の「没後百年記念事業」が市内三施設連携公演で開催されます。

第一弾は十月一日、ながめ余興場でオペラ「和三郎物語」と「御代に花咲く」を上演。和三郎と同時代に生きた渋沢栄一、徳川昭武（徳川慶喜の弟）、森律子（日本の女優第一号）の知られざる物語を三人のオペラ歌手が演じます。

童謡の父 石原和三郎
没後100年記念事業
市内3施設連携公演
オペラ
「御代に花咲く」
～石原和三郎が生きた時代～
10/1
開演14:00
（開場13:30）
会場 ながめ余興場
一般2,000円Max
高校生以下500円Max
未就学児入場不可
【ギャラ出演】三浦明日香（ソプラノ）
【オペラ】「和三郎物語」
【オペラ】「御代に花咲く」
【指揮・ピアノ】大谷 大輔
【フルート】荒川 洋
【ヴァイオリン】小林 美未香
【ヴィオラ】大谷 大輔
【チェロ】石井 良太
落語
「石原和三郎物語」
と対談
「石原和三郎が生きた時代」
市内高校・特別支援学校
入場無料
10/22
開演14:00（開場13:30）
会場 童謡ふるさと館
一般500円Max
高校生以下 無料
全席自由
【落語】創私落語（石原和三郎物語）
【対談】対談（和三郎が生きた時代）
【出演】
【ピアノ】荒川 洋
【ヴァイオリン】小林 美未香
【チェロ】石井 良太
【ピアノ】荒川 洋
【ヴァイオリン】荒川 洋
【ヴィオラ】内藤 洋一
【チェロ】荒川 一夫
【主催】石原和三郎没後100年記念事業実行委員会
【後援】みどり市教育委員会
【後援】創私落語制作委員会
【問い合わせ】みどり市東公民館 TEL0277-97-2721
笠懸野文化ホール開館30周年記念事業
カルテット・エスペラント＋
～フルート弦楽四重奏とパーカッションアンサンブル～
11/12
開演14:00
（開場13:30）
会場 グンエイホールPAL
（笠懸野文化ホール）
一般前売3,500円Max
当日2,000円Max
全席自由
高校生以下 前売・当日500円Max
未就学児入場不可
【ギャラ出演】笠懸野文化ホール、みどり市東公民館、さくらもーる、美容院に関係する会員等
【カルテット】カルテット
【フルート】荒川 洋（日本音楽コンクール第1位）
【ヴィオラ】内藤 洋一（東京藝大卒）
【チェロ】荒川 一夫（東京藝大卒）
【ピアノ】荒川 洋（日本音楽コンクール第1位）
【ヴァイオリン】小林 美未香（ドイツ・ハノーファー国立音大卒